【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成29年10月19日(2017.10.19)

【公表番号】特表2016-532876(P2016-532876A)
【公表日】平成28年10月20日(2016.10.20)
【年通号数】公開・登録公報2016-060
【出願番号】特願2016-540446(P2016-540446)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｎ　1/04　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　35/08　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｎ　1/04　Ｊ
Ｇ０１Ｎ　35/08　Ａ
Ｇ０１Ｎ　1/04　Ｖ

【手続補正書】
【提出日】平成29年9月5日(2017.9.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
拭い取りを受け取るための容器であって、以下：
少なくとも１つの入り口ポートであって、少なくとも１つのハンドルを有する拭い取りを受け取るように構成される、入り口ポートと；
ポートを有する検定チェンバーであって、拭い取りの少なくとも一部分を受け取るように構成される、検定チェンバーと；
前記入り口ポートを前記検定チェンバーに接続する内部チャネルを含む導管であって、その中に前記拭い取りハンドルの少なくとも一部分を受け入れるように構成される、導管と；
を含み、ここで、前記導管は、前記入り口ポート及び前記検定チェンバーの間の流体連結を提供し、この流体連結は、拭い取りを前記入り口ポートを介して、前記導管の中へ通過させることが、前記拭い取りの少なくとも一部分が、前記検定チェンバーの中に配置されることを可能にすることにおいて効果的である、容器。
【請求項２】
前記導管の内部チャネルが、前記検定チェンバーに隣接する前記導管の内部チャネル部分の中に、又はそこを通過して設置された、拭い取りの一部分を絞るために構成される、請求項１に記載の拭い取りを受け取るための容器。
【請求項３】
前記導管の内部チャネルが内部寸法を含み、前記入り口ポート付近での前記内部寸法が、前記検定チェンバー付近での前記内部寸法よりも大きい、請求項１に記載の拭い取りを受け取るための容器。
【請求項４】
前記導管の内部チャネルが、円形、楕円形、正方形、長方形、菱形、及び三角形から選ばれる断面形状を有する断面を含む、請求項１～３のいずれかに記載の拭い取りを受け取るための容器。
【請求項５】

前記導管が、前記検定チェンバーに、接触角を持って接続され、前記接触角が、約１０°～約９０°、又は約４０°～約８５°、又は約７０°～約８０°を含む、請求項１～４のいずれかに記載の拭い取りを受け取るための容器。
【請求項６】
前記検定チェンバーが断面寸法を含み、前記断面寸法が約３ミリメートル（ｍｍ）～約３０ｍｍ、又は約４ｍｍ～約２０ｍｍ、又は約５ｍｍ～約１５ｍｍを含む、請求項１～５のいずれかに記載の拭い取りを受け取るための容器。
【請求項７】
ポリプロピレン、ポリカーボネート、ポリスチレン、ポリウレタン、ポリエチレン、ポリアクリルアミド、ポリアクリレート、ポリメタアクリレート、ポリメチルメタアクリレート（ＰＭＭＡ）、ポリ（４－メチルブテン）、他のアクリリック、ポリジメチルシロキサン（ＰＤＭＳ）、ポリ塩化ビニル（ＰＶＣ）、ポリ（ビニルブチレート）ポリスルフォン、アクリロニトリル－ブタジエン－スチレン（ＡＢＳ）、ポリ（エチレンテレフタレート）、フッ化炭素ポリマー（例えば、ポリテトラフルオロエチレン（ＰＴＦＥ又はＴｅｆｌｏｎ（登録商標））、ナイロン、共重合体、及びそれらの組み合わせから選ばれる物質を含む、請求項１～６のいずれかに記載の拭い取りを受け取るための容器。
【請求項８】
前記入り口ポートを覆うように構成されたカバー、前記検定ポートを覆うように構成されたカバー、又はその両方を含む、請求項１～７のいずれかに記載の拭い取りを受け取るための容器。
【請求項９】
穿刺可能なカバーを含む、請求項８に記載の拭い取りを受け取るための容器。
【請求項１０】
前記検定チェンバー、検定ポート、導管、又は入り口ポートに、柔軟に取り付けられたカバーであって、第一の位置において前記検定ポート又は前記入り口ポートを覆うように構成され、及び第二の位置において、前記検定ポート又は入り口ポートから離れるように配設されるように構成されるカバーを含む、請求項８又は９に記載の、拭い取りを受け取るための容器。
【請求項１１】
ハンドルを有する拭い取りが、前記導管の内部チャネル内に配設されたときに、前記導管の内部チャネルが、前記ハンドルの少なくとも一部分を含むために十分な長さを含む、請求項１～１０のいずれかに記載の拭い取りを受け取るための容器。
【請求項１２】
前記導管が、前記検定チェンバーに、接触角を持って接続され、前記接触角が約７０°～約８０°の角度を含み、及び前記導管の内部チャネルが長さを含み、前記長さが、約５０ミリメートル（ｍｍ）～約１５０ｍｍである、請求項１～１１のいずれかに記載の拭い取りを受け取るための容器。
【請求項１３】
前記拭い取り容器が、拭い取りを漬けるための試薬を含み、前記拭い取りを漬けるための試薬は、サンプル物質を、前記拭い取りから、前記試薬中に受け取るために効果的である、請求項１～１２のいずれかに記載の拭い取りを受け取るための容器。
【請求項１４】
複数の内部チャネルを有する導管、又は複数の導管であって、それぞれが、少なくとも１つの内部チャネルを有する複数の導管を含み、前記内部チャネルのそれぞれが、入り口ポート及び前記検定チェンバーの間に流体連結を提供し、この流体連結は、拭い取りを前記入り口ポートを介して、前記導管の中へ通過させることが、前記拭い取りの少なくとも一部分が、前記検定チェンバーの中に配置されることを可能にすることにおいて効果的である、請求項１～１３のいずれかに記載の拭い取りを受け取るための容器。
【請求項１５】
１つの入り口ポートが、２つ以上の内部チャネルと流体連結する、請求項１４に記載の

拭い取りを受け取るための容器。
【請求項１６】
複数の入り口ポートを含み、内部チャネルのそれぞれが、単一の入り口ポートと、流体連結にある、請求項１４に記載の拭い取りを受け取るための容器。
【請求項１７】
請求項１～１６のいずれかに記載の容器、カートリッジ及び拭い取りを含む、サンプルを取得するためのキット。
【請求項１８】
システムであって、以下：
拭い取り容器であって、検定チェンバー、導管及び入り口ポートを有し、並びに拭い取りチップの少なくとも一部分を前記検定チェンバー中に受け取るように構成される、拭い取り容器；及び
カートリッジであって、前記カートリッジは複数のレセプタクルを含むカートリッジ・フレームを含み、前記レセプタクルは、拭い取り容器を受け取るために構成された拭い取り容器レセプタクルと、
サンプル収集容器を受け取るために構成されたレセプタクル、
試薬容器を受け取るために構成されたレセプタクル、
検定ユニットを受け取るために構成されたレセプタクル、
ピペット・チップを受け取るために構成されたレセプタクル、
輸送ユニットを受け取るために構成されたレセプタクル、
用具を受け取るために構成されたレセプタクル
混合容器を受け取るために構成されたレセプタクル、及び
廃棄物容器を受け取るために構成されたレセプタクル
から選ばれる１つ以上のレセプタクルとを含む、カートリッジ；及び
サンプル分析機器
を含む、システム。

【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３４】
この要旨は、以下の発明の詳細な説明で更に記載される概念の単純化された形態における選択を紹介するために提供される。この要旨は、主張される主題の主要な特徴又は本質的な特徴を特定することを意図しておらず、主張される主題の範囲を限定するために用いられることを意図していない。
例えば、本発明は以下の項目を提供する。
（項目１）
拭い取りを受け取るための容器であって、以下を含む容器：
少なくとも１つの入り口ポート、前記入り口ポートは、少なくとも１つのハンドルを有する拭い取りを受け取るために構成され；
ポートを有する検定チェンバーであって、前記検定チェンバーは、拭い取りの少なくとも一部分を受け取るために構成され；
前記入り口ポートを前記検定チェンバーに接続する内部チャネルを含む導管であって、前記導管は、その中の前記拭い取りハンドルの少なくとも一部分を受け入れるために構成され；
前記導管は、前記入り口ポート及び前記検定チェンバーの間の流体連結を提供し、この流体連結は、拭い取りを前記入り口ポートを介して、前記導管の中へ通過させることが、前記拭い取りの少なくとも一部分が、前記検定チェンバーの中に配置されることを可能にす

ることにおいて効果的である。
（項目２）
前記導管の内部チャネルが、前記検定チェンバーに隣接する前記導管の内部チャネル部分の中に、又はそこを通過して設置された、拭い取りの一部分を絞るために構成される、項目１に記載の拭い取りを受け取るための容器。
（項目３）
前記導管の内部チャネルが内部寸法を含み、前記入り口ポート付近での前記内部寸法が、前記検定チェンバー付近での前記内部寸法よりも大きい、項目１に記載の拭い取りを受け取るための容器。
（項目４）
前記導管の内部チャネルが、円形、楕円形、正方形、長方形、菱形、及び三角形から選ばれる断面形状を有する断面を含む、上記のいずれかの項目に記載の拭い取りを受け取るための容器。
（項目５）
前記導管が、前記検定チェンバーに、接触角を持って接続され、前記接触角が、約１０°～約９０°、又は約４０°～約８５°、又は約７０°～約８０°を含む、上記のいずれかの項目に記載の拭い取りを受け取るための容器。
（項目６）
前記検定チェンバーが断面寸法を含み、前記断面寸法が約３ミリメートル（ｍｍ）～約３０ｍｍ、又は約４ｍｍ～約２０ｍｍ、又は約５ｍｍ～約１５ｍｍを含む、上記のいずれかの項目に記載の拭い取りを受け取るための容器。
（項目７）
ポリプロピレン、ポリカーボネート、ポリスチレン、ポリウレタン、ポリエチレン、ポリアクリルアミド、ポリアクリレート、ポリメタアクリレート、ポリメチルメタアクリレート（ＰＭＭＡ）、ポリ（４－メチルブテン）、他のアクリリック、ポリジメチルシロキサン（ＰＤＭＳ）、ポリ塩化ビニル（ＰＶＣ）、ポリ（ビニルブチレート）ポリスルフォン、アクリロニトリル－ブタジエン－スチレン（ＡＢＳ）、ポリ（エチレンテレフタレート）、ａフッ化炭素ポリマー（例えば、ポリテトラフルオロエチレン（ＰＴＦＥ又はＴｅｆｌｏｎ（登録商標））、ナイロン、共重合体、及びそれらの組み合わせから選ばれる物質を含む、上記のいずれかの項目に記載の拭い取りを受け取るための容器。
（項目８）
前記入り口ポートを覆うために構成されたカバー、前記検定ポートを覆うために構成されたカバー、又はその両方を含む、上記のいずれかの項目に記載の拭い取りを受け取るための容器。
（項目９）
穿刺可能なカバーを含む、項目８に記載の拭い取りを受け取るための容器。
（項目１０）
前記検定チェンバー、検定ポート、導管、又は入り口ポートに、柔軟に取り付けられ、及び第一の位置において前記検定ポート又は前記入り口ポートを覆うために構成され、及び第二の位置において、前記検定ポート又は入り口ポートから離れるために配設されるために構成されるカバーを含む、項目８又は９に記載の、拭い取りを受け取るための容器。
（項目１１）
ハンドルを有する拭い取りが、前記導管の内部チャネル内に配設されたときに、前記導管の内部チャネルが、前記ハンドルの少なくとも一部分を含むために十分な長さを含む、上記のいずれかの項目に記載の拭い取りを受け取るための容器。
（項目１２）
前記接触角が約７０°～約８０°の角度を含み、及び前記導管の内部チャネルが長さを含み、前記長さが、約５０ミリメートル（ｍｍ）～約１５０ｍｍである、上記のいずれかの項目に記載の拭い取りを受け取るための容器。
（項目１３）

前記拭い取り容器が拭い取りを漬けるための試薬を含み、前記拭い取りを漬けるための試薬は、サンプル物質を、前記拭い取りから、前記試薬中に受け取るために効果的である、上記のいずれかの項目に記載の拭い取りを受け取るための容器。
（項目１４）
それぞれが、少なくとも１つの内部チャネルを有する、複数の内部チャネル又は複数の導管を有する導管を含み、前記内部チャネルのそれぞれが、入り口ポート及び前記検定チェンバーの間に流体連結を提供し、この流体連結は、拭い取りを前記入り口ポートを介して、前記導管の中へ通過させることが、前記拭い取りの少なくとも一部分が、前記検定チェンバーの中に配置されることを可能にすることにおいて効果的である、上記のいずれかの項目に記載の拭い取りを受け取るための容器。
（項目１５）
１つの入り口ポートが、２つ以上の内部チャネルと流体連結する、項目１４に記載の拭い取りを受け取るための容器。
（項目１６）
複数の入り口ポートを含み、内部チャネルのそれぞれが、単一の入り口ポートと、流体連結にある、項目１４に記載の拭い取りを受け取るための容器。
（項目１７）
試薬を保持するためのカートリッジであって、以下を含むカートリッジ：
少なくとも１つのカートリッジ・フレーム、及び
拭い取り容器であって、
前記カートリッジ・フレームは、拭い取り容器を受け取るために構成され；及び前記拭い取り容器は拭い取りを受け取るために構成され、前記拭い取り容器は、以下を含み：
ハンドルを有する拭い取りを受け取るために構成された入り口ポート；
検定ポートを有する検定チェンバーであって、前記検定チェンバーは、拭い取りを受け取るために構成され；
前記入り口ポートを前記検定チェンバーに接続する内部チャネルを含む導管であって、前記導管は、その中の前記拭い取りハンドルの少なくとも一部分を受け入れるために構成され；
前記導管が、前記入り口ポート及び前記検定チェンバーの間の流体連結を提供し、この流体連結は、拭い取りを前記入り口ポートを介して、前記導管の中へ通過させることが、前記拭い取りの少なくとも一部分が、前記検定チェンバーの中に配置されることを可能にすることにおいて効果的である。
（項目１８）
前記拭い取り容器の検定チェンバーが拭い取りを漬けるための試薬を含み、前記拭い取りを漬けるための試薬がサンプル物質を、前記拭い取りから、前記試薬中に受け取るために効果的である、項目１７に記載のカートリッジ。
（項目１９）
前記カートリッジ・フレームが、容器、検定ユニット、ピペット・チップ、輸送ユニット、用具、又はそれらの組み合わせを受け取るために構成される、項目１７又は１８に記載のカートリッジ。
（項目２０）
前記容器が、試薬容器、混合容器、廃棄物容器、及びサンプル収集容器の１つ以上を含む、項目１９に記載のカートリッジ。
（項目２１）
前記容器が、試薬を含む試薬容器を含む、項目１９又は２０に記載のカートリッジ。
（項目２２）
前記用具が、キュベット又は磁石を含む、項目１９に記載のカートリッジ。
（項目２３）
前記拭い取り容器が、前記入り口ポートを覆うために構成されたカバー、前記検定ポートを覆うために構成されたカバー、又はその両方を含む、項目１７～２２のいずれかに記

載のカートリッジ。
（項目２４）
穿刺可能なカバーである、カバーを含む、項目２３に記載のカートリッジ。
（項目２５）
柔軟に前記拭い取り容器に接続されるカバーを含む、項目２３に記載のカートリッジ。
（項目２６）
カートリッジであって、以下を含むカートリッジ：
複数のレセプタクルを含むカートリッジ・フレームであって、前記レセプタクルは：
サンプル収集容器を受け取るために構成されたレセプタクル、
試薬容器を受け取るために構成されたレセプタクル、
検定ユニットを受け取るために構成されたレセプタクル、
ピペット・チップを受け取るために構成されたレセプタクル、輸送ユニットを受け取るために構成されたレセプタクル、
混合容器を受け取るために構成されたレセプタクル、
廃棄物容器を受け取るために構成されたレセプタクル、
用具を受け取るために構成されたレセプタクル；及び
拭い取り容器を受け取るために構成された拭い取り容器レセプタクルから選ばれる１つ以上のレセプタクルを含み；
前記拭い取り容器は以下を含む：入り口ポートであって、前記入り口ポートは、ハンドルを有する拭い取りを受け取るために構成され；検定ポートを有する検定チェンバーであって、前記検定チェンバーは、拭い取りの少なくとも一部分を受け取るために構成され；及び前記入り口ポートを前記検定チェンバーに接続する内部チャネルを含む導管であって、前記導管は、その中の前記拭い取りハンドルの少なくとも一部を受け入れるために構成され、前記導管は前記入り口ポート及び前記検定チェンバーの間の流体連結を提供し、この流体連結は、拭い取りを前記入り口ポートを介して、前記導管の中へ通過させることが、前記拭い取りの少なくとも一部分が、前記検定チェンバーの中に配置されることを可能にすることにおいて効果的である。
（項目２７）
前記拭い取り容器レセプタクル中に配設された拭い取り容器を含む、項目２６に記載のカートリッジ。
（項目２８）
前記拭い取り容器の検定チェンバーが、拭い取りを漬けるための試薬を含み、前記拭い取りを漬けるための試薬が、サンプル物質を、前記拭い取りから、前記試薬中に受け取るために効果的である、項目２６又は２７に記載のカートリッジ。
（項目２９）
１つ以上のレセプタクル中に配設された、サンプル収集容器、試薬容器、検定ユニット、ピペット・チップ、輸送ユニット、混合容器、廃棄物容器、及び用具の１つ以上を更に含む、項目２８に記載のカートリッジ。
（項目３０）
試薬容器及び前記試薬容器中に収容され試薬を更に含む、項目２６～２９のいずれか１つに記載のカートリッジ。
（項目３１）
用具を更に含む、項目２６～３０のいずれか１つに記載のカートリッジ。
（項目３２）
前記用具が、キュベット及び磁石から選ばれる、項目３１に記載のカートリッジ。
（項目３３）
前記拭い取り容器が、それぞれが少なくとも１つの内部チャネルを含む、複数の内部チャネル又は複数の導管を含む導管を含む、項目１７～３２のいずれか１つに記載のカートリッジ。
（項目３４）

前記拭い取り容器が、前記入り口ポートを覆うために構成されたカバー、前記検定ポートを覆うために構成されたカバー、又はその両方を含む、項目１７～３３のいずれか１つに記載のカートリッジ。
（項目３５）
穿刺可能なカバーである、カバーを含む、項目３４に記載のカートリッジ。
（項目３６）
柔軟に前記拭い取り容器に取り付けられたカバーを含む、項目３４に記載のカートリッジ。
（項目３７）
拭い取り容器を含み、前記拭い取り容器は、前記検定チェンバーに隣接する導管の内部チャネルの一部分の中に、又はそこを通じて、設置された拭い取りの一部分を、絞るために構成される導管の内部チャネルを含む、項目１７～３６のいずれか１つに記載のカートリッジ。
（項目３８）
項目１～１６のいずれかに記載の容器を含む、項目１７～３６のいずれか１つに記載のカートリッジ。
（項目３９）
システムであって以下を含むシステム：
拭い取り；
検定チェンバー、導管、及び入り口ポートを有する、拭い取りを受け取るための容器であって、及び前記検定チェンバー中に前記拭い取りの少なくとも一部分を受け取るために構成され；及び
前記検定チェンバー中に配設された、拭い取りを漬けるための試薬であって、前記拭い取りを漬けるための試薬はサンプル物質を、前記拭い取りから、前記試薬中に受け取るために効果的である。
（項目４０）
項目１７～３８のいずれかに記載のカートリッジを更に含む、項目３９に記載のシステム。
（項目４１）
試薬容器、検定ユニット、ピペット・チップ、輸送ユニット、廃棄物容器、混合容器、サンプル収集容器、用具、又はそれらの組み合わせが、前記カートリッジ中に配設される、項目３９又は４０に記載のシステム。
（項目４２）
試薬容器を含み、前記試薬容器がその中に試薬を含む、項目４１に記載のシステム。
（項目４３）
用具を含み、前記用具はキュベット又は磁石を含む、項目４１又は４２に記載のシステム。
（項目４４）
サンプル処理機器を更に含む、項目３９～４３のいずれかに記載のシステム。
（項目４５）
システムであって、以下を含むシステム：
拭い取り容器であって、前記拭い取り容器は検定チェンバー、導管及び入り口ポートを有し、及び拭い取りチップの少なくとも一部分を前記検定チェンバー中に受け取るために構成され；及び
カートリッジであって、前記カートリッジは複数のレセプタクルを含むカートリッジ・フレームを含み、前記レセプタクルは、拭い取り容器を受け取るために構成された拭い取り容器レセプタクルを含み、及び
サンプル収集容器を受け取るために構成されたレセプタクル、
試薬容器を受け取るために構成されたレセプタクル、
検定ユニットを受け取るために構成されたレセプタクル、

ピペット・チップを受け取るために構成されたレセプタクル、
輸送ユニットを受け取るために構成されたレセプタクル、
混合容器を受け取るために構成されたレセプタクル、
廃棄物容器を受け取るために構成されたレセプタクル、及び
用具を受け取るために構成されたレセプタクルから選ばれる１つ以上のレセプタクルを含み；及び
サンプル処理機器。
（項目４６）
前記拭い取り容器が、前記検定チェンバー中に、拭い取りを漬けるための試薬を含み、前記拭い取りを漬けるための試薬は、サンプル物質を、前記拭い取りから、前記試薬中に受け取るために効果的である、項目４５に記載のシステム。
（項目４７）
前記カートリッジのレセプタクル中に配置された試薬容器を含み、前記試薬容器が試薬を含む、項目４５又は４６に記載のシステム。
（項目４８）
前記カートリッジのレセプタクル中に配置された検定ユニット、前記カートリッジのレセプタクル中に配置されたピペット・チップ、前記カートリッジのレセプタクル中に配置された輸送ユニット、前記カートリッジのレセプタクル中に配置された廃棄物容器、又はそれらの組み合わせを含む、項目４５～４７のいずれかに記載のシステム。
（項目４９）
前記カートリッジのレセプタクル中に配置された用具を含み、前記用具は、キュベット及び磁石から選ばれる、項目４５～４８のいずれかに記載のシステム。
（項目５０）
サンプルを取得する方法であって、以下を含む方法：
拭い取り、拭い取りを受け取るための容器、及び試薬を含む、項目３９～４９のいずれかに記載のシステムを提供することであって、前記試薬は、前記検定チェンバー内に配設され；
前記拭い取りを被験者に接触させることであって、この接触はサンプル物質を前記拭い取り上に出くするために効果的であり；及び
前記拭い取りを前記入り口ポート及び導管を通過させて検定チェンバー内に動かすことにより、前記拭い取りを前記検定チェンバー内に配置することであって、このことは前記拭い取り上のサンプル物質を前記試薬に分散させるために効果的である。
（項目５１）
サンプルを被験者から取得する方法であって、以下を含む方法：
前記拭い取りを被験者に接触させることであって、この接触はサンプル物質を前記拭い取り上に出くするために効果的であり；及び
前記拭い取りを拭い取り容器の検定チェンバー内に配置することであって、前記拭い取り容器は、入り口ポート、導管、及び試薬を含む検定チェンバーを含み、前記拭い取りを検定チェンバー内に配置することは、前記拭い取りを前記入り口ポート及び導管を通過させて検定チェンバー内に動かすことを含み、このことは前記拭い取り上のサンプル物質を前記試薬に分散させるために効果的である。
（項目５２）
前記拭い取りが前記内部チャネルを経由して前記検定チェンバー内に配置されたときに、前記拭い取りの少なくとも一部分を絞るために構成された狭窄された部分を有する内部チャネルを前記導管が含む、項目５１に記載のサンプルを取得する方法。
（項目５３）
被験者から得られたサンプルを分析するための方法であって、以下を含む方法:
前記拭い取りを被験者に接触させることであって、この接触はサンプル物質を前記拭い取り上に取得するために効果的であり；
前記拭い取りを拭い取り容器の検定チェンバー内に配置することであって、前記拭い取り

容器は、入り口ポート、導管、及び試薬を含む検定チェンバーを含み、前記拭い取りを検定チェンバー内に配置することは、前記拭い取りを前記入り口ポート及び導管を通過させて検定チェンバー内に動かすことを含み、このことは前記拭い取り上のサンプル物質を前記試薬に分散させるために効果的であり；及び
前記サンプルを分析すること。
（項目５４）
前記拭い取りが前記内部チャネルを経由して前記検定チェンバー内に配置されたときに、前記拭い取りの少なくとも一部分を絞るために構成された狭窄された部分を有する内部チャネルを前記導管が含む、項目５３に記載のサンプルの分析法。
（項目５５）
前記分析することが、自動化されたサンプル処理機器を用いて前記サンプルを分析することを含む、項目５３又は５４のいずれかに記載のサンプルの分析方法。
（項目５６）
上記のいずれかの項目に記載の拭い取り容器及び拭い取りを含む、サンプルを取得するためのキット。
（項目５７）
上記のいずれかの項目に記載のカートリッジ及び拭い取りを含む、サンプルを取得するためのキット。
（項目５８）
上記のいずれかの項目に記載の拭い取り容器、上記のいずれかの項目に記載のカートリッジ及び拭い取りを含む、サンプルを取得するためのキット。
（項目５９）
その中に試薬を含む試薬容器を含む、項目５６～５８のいずれかに記載のサンプルを取得するためのキット。
（項目６０）
サンプル分析機器を更に含む、項目３９～４４のいずれかに記載のシステム。
（項目６１）
システムであって、以下を含むシステム：
拭い取り容器であって、前記拭い取り容器は、検定チェンバー、導管及び入り口ポートを有し、並びに拭い取りチップの少なくとも一部分を前記検定チェンバー中に受け取るために構成され；及び
カートリッジであって、前記カートリッジは複数のレセプタクルを含むカートリッジ・フレームを含み、前記レセプタクルは、拭い取り容器を受け取るために構成された拭い取り容器レセプタクルを含み、及び
サンプル収集容器を受け取るために構成されたレセプタクル、
試薬容器を受け取るために構成されたレセプタクル、
検定ユニットを受け取るために構成されたレセプタクル、
ピペット・チップを受け取るために構成されたレセプタクル、
輸送ユニットを受け取るために構成されたレセプタクル、
用具を受け取るために構成されたレセプタクル
混合容器を受け取るために構成されたレセプタクル、及び
廃棄物容器を受け取るために構成されたレセプタクル
から選ばれる１つ以上のレセプタクルを含み；及び
サンプル分析機器。
（項目６２）
前記拭い取り容器が、拭い取りを漬けるための試薬を、前記検定チェンバー中に含み、前記拭い取りを漬けるための試薬は、サンプル物質を、前記拭い取りから、前記試薬中に受け取るために効果的である項目６１に記載のシステム。
（項目６３）
前記カートリッジのレセプタクル中に配置された試薬容器を含み、前記試薬容器が試薬

を含む、項目６１又は６２のいずれかに記載のシステム。
（項目６４）
前記カートリッジのレセプタクル中に配置された検定ユニット、前記カートリッジのレセプタクル中に配置されたピペット・チップ、前記カートリッジのレセプタクル中に配置された輸送ユニット、前記カートリッジのレセプタクル中に配置された廃棄物容器、又はそれらの組み合わせを含む、項目６１～６３のいずれかに記載のシステム。
（項目６５）
前記カートリッジのレセプタクル中に配置された用具を含み、前記用具はキュベット及び磁石から選ばれる、項目６１～６４のいずれかに記載のシステム。
（項目６６）
拭い取りを漬けるための試薬の容積を含み、前記試薬の容積が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積より成る群から選ばれる、項目１３に記載の拭い取りを受け取るための容器。
（項目６７）
前記拭い取り容器の検定チェンバーが、拭い取りを漬けるための試薬の容積を含み、前記試薬の容積が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積より成る群から選ばれる、項目１８に記載のカートリッジ。
（項目６８）
前記容器が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積より成る群から選ばれる、試薬の容積を含む試薬容器を含む、項目２１に記載のカートリッジ。
（項目６９）
前記拭い取り容器の検定チェンバーが、拭い取りを漬けるための試薬の容積を含み、前記試薬の容積が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積より成る群から選ばれる、項目２８に記載のカートリッジ。
（項目７０）
前記容器が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積より成る群から選ばれる、試薬の容積を含む試薬容器を含む、項目３０に記載のカートリッジ。
（項目７１）
前記拭い取りを漬けるための試薬が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積より成る群から選ばれる、試薬の容積を含む前記検定チェンバー中に配設される、項目３９に記載のシステム。
（項目７２）
前記試薬容器が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積より成る群から選ばれる、試薬の容積を含む、項目４２に記載の試薬容器を含むシステム。
（項目７３）
前記拭い取り容器が、前記検定チェンバー中に、拭い取りを漬けるための試薬の容積を含み、前記試薬の容積が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積より成る群から選ばれる、項目４６に記載のシステム。
（項目７４）

前記試薬容器が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積より成る群から選ばれる、試薬の容積を含む、項目４７に記載のシステム。

（項目７５）

前記拭い取り上のサンプル物質が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積より成る群から選ばれる、試薬の容積中に分散される、項目５０に記載の方法。

（項目７６）

前記拭い取り上のサンプル物質が、前記試薬中に分散され、及び前記分散されたサンプル物質を含む試薬の容積を含む等分を作成するステップを更に含み、前記等分が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積を含む、項目５０に記載の方法。

（項目７７）

前記拭い取り上のサンプル物質が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積より成る群から選ばれる、試薬の容積中に分散される、項目５１に記載の方法。

（項目７８）

前記拭い取り上のサンプル物質が、前記試薬中に分散され、及び前記分散されたサンプル物質を含む試薬の容積を含む等分を作成するステップを更に含み、前記等分が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積を含む、項目５１に記載の方法。

（項目７９）

前記拭い取り上のサンプル物質が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積より成る群から選ばれる、試薬の容積中に分散される、項目５３に記載の方法。

（項目８０）

前記拭い取り上のサンプル物質が、前記試薬中に分散され、及び前記分散されたサンプル物質を含む試薬の容積を含む等分を作成するステップを更に含み、前記等分が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積を含む、項目５３に記載の方法。

（項目８１）

前記拭い取り上のサンプル物質が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積より成る群から選ばれる、試薬の容積中に分散される、項目５５に記載の方法。

（項目８２）

前記拭い取り上のサンプル物質が、前記試薬中に分散され、及び前記分散されたサンプル物質を含む試薬の容積を含む等分を作成するステップを更に含み、前記等分が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積を含む、項目５５に記載の方法。

（項目８３）

約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ

未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積より成る群から選ばれる、試薬の容積を含む、項目５９に記載のキット。
（項目８４）
前記拭い取り容器が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積より成る群から選ばれる、拭い取りを漬けるための試薬の容積を含む、項目６２に記載のシステム。
（項目８５）
前記試薬容器が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積より成る群から選ばれる、試薬の容積を含む、項目６３に記載のシステム。
（項目８６）
前記試薬が抽出緩衝液を含む、項目１３又は項目６６に記載の容器。
（項目８７）
前記試薬が抽出緩衝液を含む、項目１８、２１、２８、３０、６７、６８、６９、又は７０のいずれかに記載のカートリッジ。
（項目８８）
前記試薬が抽出緩衝液を含む、項目３９、４２、４６、４７、６２、６３、７１、７２、７３、７４、８４、又は８５のいずれかに記載のシステム。
（項目８９）
前記試薬が抽出緩衝液を含む、項目５０、５１、５３、５５、７５、７６、７７、７８、７９、８０、８１、又は８２のいずれかに記載の方法。
（項目９０）
前記試薬が抽出緩衝液を含む、項目５９又は項目８３のいずれかに記載のキット。
（項目９１）
前記サンプルが、ポイント・オブ・サービス（ＰＯＳ）の場所で得られる、項目５０、５１、５３、５５、７５、７６、７７、７８、７９、８０、８１、又は８２のいずれかに記載の方法。
（項目９２）
前記サンプルがポイント・オブ・サービス（ＰＯＳ）の場所で分析される、項目５０、５１、５３、５５、７５、７６、７７、７８、７９、８０、８１、又は８２のいずれかに記載の方法。
（項目９３）
前記サンプルがポイント・オブ・サービス（ＰＯＳ）の場所で得られ、及び前記サンプルがＰＯＳの場所で分析される、項目５０、５１、５３、５５、７５、７６、７７、７８、７９、８０、８１、又は８２のいずれかに記載の方法。
（項目９４）
前記サンプルがポイント・オブ・サービス（ＰＯＳ）の場所で得られ、及び前記サンプルが、前記サンプルが得られたのと同じＰＯＳの場所で分析される、項目５０、５１、５３、５５、７５、７６、７７、７８、７９、８０、８１、又は８２のいずれかに記載の方法。
（項目９５）
前記サンプルが短い時間の期間で分析され、前記短い時間の期間が、約５時間未満、約４時間未満、約３時間未満、約２時間未満、約１時間未満、約半時間未満から選ばれる、項目５０、５１、５３、５５、７５、７６、７７、７８、７９、８０、８１、又は８２のいずれかに記載の方法。
（項目９６）
前記サンプルが、ポイント・オブ・サービス（ＰＯＳ）の場所において、短い時間の期間で分析され、前記短い時間の期間が、約５時間未満、約４時間未満、約３時間未満、約

２時間未満、約１時間未満、約半時間未満から選ばれる、項目５０、５１、５３、５５、７５、７６、７７、７８、７９、８０、８１、又は８２のいずれかに記載の方法。
（項目９７）
前記サンプルがポイント・オブ・サービス（ＰＯＳ）の場所で得られ、及び短い時間の期間で分析され、前記短い時間の期間が、約５時間未満、約４時間未満、約３時間未満、約２時間未満、約１時間未満、約半時間未満から選ばれる、項目５０、５１、５３、５５、７５、７６、７７、７８、７９、８０、８１、又は８２のいずれかに記載の方法。
（項目９８）
前記サンプルがポイント・オブ・サービス（ＰＯＳ）の場所で得られ、及びＰＯＳの場所で短い時間の期間で分析され、前記短い時間の期間が、約５時間未満、約４時間未満、約３時間未満、約２時間未満、約１時間未満、約半時間未満から選ばれる、項目５０、５１、５３、５５、７５、７６、７７、７８、７９、８０、８１、又は８２のいずれかに記載の方法。
（項目９９）
前記サンプルがポイント・オブ・サービス（ＰＯＳ）の場所で得られ、及びサンプルが得られたと同じＰＯＳの場所で短い時間の期間で分析され、前記短い時間の期間が、約５時間未満、約４時間未満、約３時間未満、約２時間未満、約１時間未満、約半時間未満から選ばれる、項目５０、５１、５３、５５、７５、７６、７７、７８、７９、８０、８１、又は８２のいずれかに記載の方法。
（項目１００）
前記短い時間の期間が最初の時間から測定され、前記最初の時間が、ｉ）前記サンプルの分析が開始される時間、又はｉｉ）前記サンプルが得られる時間である、項目９４、９５、９６、又は９７のいずれかに記載の方法。
（項目１０１）
拭い取りを受け取るために構成された、拭い取り容器であって、以下を含む拭い取り容器：
少なくとも１つの入り口ポートであって、前記入り口ポートは、少なくとも１つのハンドルを有する拭い取りを受け取るために構成され；
ポートを有する検定チェンバーであって、前記検定チェンバーは、拭い取りの少なくとも一部分を受け取るために構成され；
前記入り口ポートを前記検定チェンバーに接続する内部チャネルを含む導管であって、前記導管はその中の前記拭い取りハンドルの少なくとも一部分を受け入れるために構成され；
前記導管は前記入り口ポート及び前記検定チェンバーの間の流体連結を提供し、この流体連結は、拭い取りを前記入り口ポートを介して、前記導管の中へ通過させることが、前記拭い取りの少なくとも一部分が、前記検定チェンバーの中に配置されることを可能にすることにおいて効果的である。
（項目１０２）
前記導管の内部チャネルが、前記検定チェンバーに隣接する前記導管の内部チャネル部分内に、又はそこを通過して配置される拭い取りの一部分を絞るために構成される、項目１０１に記載の拭い取り容器。
（項目１０３）
前記導管が前記検定チェンバーに接触角を持って接続し、前記接触角が、約１０°～約９０°の角度を含む、項目１０１に記載の拭い取り容器。
（項目１０４）
前記検定チェンバーが断面寸法を含み、前記断面寸法が、約３ミリメートル（ｍｍ）～約３０ｍｍである、項目１０１に記載の拭い取り容器。
（項目１０５）
前記入り口ポートを覆うために構成されたカバー、前記検定ポートを覆うために構成されたカバー、又はその両方を含む、項目１０１に記載の拭い取り容器。

（項目１０６）
柔軟に前記拭い取り容器に取り付けられたカバーを含む、項目105に記載の拭い取り容器。
（項目１０７）
前記接触角が、約７０°～約８０°の角度を含み、及び前記導管の内部チャネルが長さを含み、前記長さが約５０ミリメートル（ｍｍ）～約１５０ｍｍである、項目１０１に記載の拭い取り容器。
（項目１０８）
前記拭い取り容器が拭い取りを漬けるための試薬を含み、前記拭い取りを漬けるための試薬が、サンプル物質を、前記拭い取りから、前記試薬中に受け取るために効果的である、項目１０１に記載の拭い取り容器。
（項目１０９）
それぞれが、入り口ポート及び前記検定チェンバーの間に流体連結を提供する複数の内部チャネルを含み、これらの流体連結は、拭い取りを前記入り口ポートを介して、前記導管の中へ通過させることが、前記拭い取りの少なくとも一部分が、前記検定チェンバーの中に配置されることを可能にすることにおいて効果的であり、前記複数の内部チャネルが、ｉ）導管内部の２つ以上の内部チャネル；ｉｉ）それぞれが内部チャネルを有する２つ以上の導管；及びｉｉｉ）それらの組み合わせから選ばれる、項目１０１に記載の拭い取り容器。
（項目１１０）
１つの入り口ポートが、２つ以上の内部チャネルと流体連結にある、項目１０９に記載の拭い取り容器。
（項目１１１）
複数の入り口ポートを含み、それぞれの内部チャネルが、単一の入り口ポートと流体連結にある、項目１０９に記載の拭い取り容器。
（項目１１２）
拭い取りを漬けるための試薬の容積を含み、前記試薬の容積が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積より成る群から選ばれる、項目１０１に記載の拭い取り容器。
（項目１１３）
カートリッジであって、以下を含むカートリッジ：
複数のレセプタクルを含むカートリッジ・フレームであって、前記レセプタクルは：
サンプル収集容器を受け取るために構成されたレセプタクル、
試薬容器を受け取るために構成されたレセプタクル、
検定ユニットを受け取るために構成されたレセプタクル、
ピペット・チップを受け取るために構成されたレセプタクル、
輸送ユニットを受け取るために構成されたレセプタクル、
混合容器を受け取るために構成されたレセプタクル、
廃棄物容器を受け取るために構成されたレセプタクル、
用具を受け取るために構成されたレセプタクル；及び
拭い取り容器を受け取るために構成された拭い取り容器レセプタクルから選ばれる１つ以上のレセプタクルを含み；及び
拭い取り容器レセプタクルは、拭い取り容器を受け取るために構成され；
前記拭い取り容器は入り口ポートを含み、前記入り口ポートは、ハンドルを有する拭い取りを受け取るために構成され；検定ポートを有する検定チェンバーであって、前記検定チェンバーは、拭い取りの少なくとも一部分を受け取るために構成され；及び前記入り口ポートを前記検定チェンバーに接続する内部チャネルを含む導管であって、前記導管は、その中の拭い取りハンドルの少なくとも一部分を受け入れるために構成され、前記導管は、前記入り口ポート及び前記検定チェンバーの間の流体連結を提供し、この流体連結は、拭

い取りを前記入り口ポートを介して、前記導管の中へ通過させることが、前記拭い取りの少なくとも一部分が、前記検定チェンバーの中に配置されることを可能にすることにおいて効果的である。
（項目１１４）
レセプタクル内に配設された拭い取り容器を含む、項目１１３に記載のカートリッジ。
（項目１１５）
前記拭い取り容器の検定チェンバーが、拭い取りを漬けるための試薬を含み、前記拭い取りを漬けるための試薬が、サンプル物質を、前記拭い取りから、前記試薬中に受け取るために効果的である、項目１１３に記載のカートリッジ。
（項目１１６）
１つ以上のレセプタクル中に配設された、サンプル収集容器、空の容器、試薬を含む試薬容器、検定ユニット、ピペット・チップ、輸送ユニット、混合容器、廃棄物容器、及び用具の１つ以上を更に含む、項目１１５に記載のカートリッジ。
（項目１１７）
前記拭い取り容器が、それぞれが、少なくとも１つの内部チャネルを含む複数の内部チャネル又は複数の導管を有する、導管を含む、項目１１３に記載のカートリッジ。
（項目１１８）
拭い取り容器を含み、前記拭い取り容器は、前記拭い取りの一部分を絞るために構成された、前記検定チェンバーに隣接した、導管の内部チャネルを含む、項目１１３に記載のカートリッジ。
（項目１１９）
前記拭い取り容器が、柔軟に前記拭い取り容器に接続されたカバーを有する、項目１１８に記載のカートリッジ。
（項目１２０）
前記拭い取り容器の検定チェンバーが、拭い取りを漬けるための試薬の容積を含み、前記試薬の容積が、約１ｍＬ未満、約５００μＬ未満、約２５０μＬ未満、１５０μＬ未満、約１００μＬ未満、約５０μＬ未満、約２５μＬ未満、約１０μＬ未満、約５μＬ未満、約１μＬ未満の容積より成る群から選ばれる、項目１１３に記載のカートリッジ。
（項目１２１）
システムであって、以下を含むシステム：
拭い取り容器であって、前記拭い取り容器は、検定チェンバー、導管及び入り口ポートを有し、及び前記検定チェンバーは、拭い取りチップの少なくとも一部分を受け取るために構成され；及び
カートリッジであって、前記カートリッジは、複数のレセプタクルを含むカートリッジ・フレームを含み、前記レセプタクルは、拭い取り容器を受け取るために構成された拭い取り容器レセプタクルを含み、及びサンプル収集容器を受け取るために構成されたレセプタクル、試薬容器を受け取るために構成されたレセプタクル、検定ユニットを受け取るために構成されたレセプタクル、ピペット・チップを受け取るために構成されたレセプタクル、輸送ユニットを受け取るために構成されたレセプタクル、用具を受け取るために構成されたレセプタクル、混合容器を受け取るために構成されたレセプタクル、廃棄物容器を受け取るために構成されたレセプタクルから選ばれる１つ以上のレセプタクルを含み；及び
サンプル分析機器。
（項目１２２）
前記拭い取り容器が、前記検定チェンバー内に、拭い取りを漬けるための試薬を含み、前記拭い取りを漬けるための試薬が、サンプル物質を、前記拭い取りから、前記試薬中に受け取るために効果的である、項目１２１に記載のシステム。
（項目１２３）
前記カートリッジが、更に１つ以上の前記レセプタクル内に配設されたサンプル収集容器、空の容器、試薬を含む試薬容器、検定ユニット、ピペット・チップ、輸送ユニット、混合容器、廃棄物容器、及び用具の１つ以上を含む、項目１２１に記載のシステム。

（項目１２４）
前記拭い取り容器が、それぞれが、少なくとも１つの内部チャネルを含む複数の内部チャネル又は複数の導管を有する、導管を含む、項目１２１に記載のシステム。
（項目１２５）
前記拭い取り容器が、前記検定チェンバーに隣接した、導管の内部チャネル内に、又はそこを通過して配置された、前記拭い取りの一部分を絞るために構成された導管の内部チャネルを含む、項目１２１のシステム。
（項目１２６）
前記拭い取り容器が、柔軟に前記拭い取り容器に接続されたカバーを有する、項目１２１に記載のカートリッジ。
（項目１２７）
分析するために、被験者からサンプルを得る方法であって、以下を含む方法:
前記拭い取りを被験者に接触させることであって、この接触はサンプル物質を前記拭い取り上に取得するために効果的であり；
前記拭い取りを拭い取り容器の検定チェンバー内に配置することであって、前記拭い取り容器は、入り口ポート、導管、及び試薬を含む検定チェンバーを含み、前記拭い取りを検定チェンバー内に配置することは、前記拭い取りを前記入り口ポート及び導管を通過させて検定チェンバー内に動かすことを含み、このことは前記拭い取り上のサンプル物質を前記試薬に分散させるために効果的である。
（項目１２８）
前記拭い取りが前記内部チャネルを経由して前記検定チェンバー内に配置されたときに、前記拭い取りの少なくとも一部分を絞るために構成された狭窄された部分を有する内部チャネルを前記導管が含む、項目１２７に記載の方法。
（項目１２９）
前記サンプルを分析することを更に含む、項目１２７に記載の方法。
（項目１３０）
前記分析することが、自動化されたサンプル処理機器を用いて前記サンプルを分析することを含む、項目１２９に記載の方法。